

# 記入例 (オモテ面)

様式第2号 (第4条関係)

令和4年3月7日

十和田市長 様

令和3年度十和田市事業継続緊急対策給付金支給申請書

令和3年度十和田市事業継続緊急対策給付金の支給を受けたいので、令和3年度十和田市事業継続緊急対策給付金事業実施要綱第4条の規定により、関係書類を添えて、次のとおり申請します。

申請者 (法人名又は 個人事業主名)	フリガナ	カブシキガイシャトワダ ダイセイウトリシマリヤク トワダ タロウ		
	名称	株式会社 代表取締役 十和田 太郎		
	住所	〒0000-0000 十和田市〇〇町〇番〇号		
	電話番号	0000-00-0000		
	法人番号	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
業種 (○記入)	交通・航路・宿泊・式場・製造・卸売・小売 <b>観光</b> ・学習・生活関連・建設			
事業情報	店舗名	0000	電話番号	00-0000
	所在地	十和田市 〇〇町〇番〇号		
	営業内容	観光土産品販売	営業開始年月	平成〇年〇月
	登録台数	台	部屋数	部屋
上記店舗の売上高の合計 (3年以上継続して営業する事業者)				
	① R4.1月～ 6月のうち 任意の1か月	② H31.1月～ R1.6月のうち ①と同月	③ 減少額 (②-①)	④ 減少率 (③÷②×100)
( 1 ) 月	86,789 円	250,314 円	163,525 円	65.3 %
交付申請額			200,000 円	
上記店舗の売上高の合計 (創業後3年を経過しない事業者)				
	① R4.1月～ 6月のうち 任意の1か月	② ①の前々年同月 又は①の前年同月 又は①の前々月 又は①の前月	③ 減少額 (②-①)	④ 減少率 (③÷②×100)
( ) 月	円		円	%
( ) 年 ( ) 月		円		%
交付申請額			円	

## 【申請者】

法人の場合…法人名及び代表者名、住所等を記入。 **押印不要**。  
 個人の場合…氏名及び個人の住所を記入(会社名や店舗名ではありません。) **押印不要**。  
 ※法人番号は、法人の方のみ記入してください。個人事業主の方は記入不要。

## 【業種】

該当する業種に○を記入。 **複数ある場合は主なものに○を記入。**

## 【事業情報】

店舗、営業所等の情報を記入。(複数ある場合は主なものを記入)  
 営業内容は詳しく記入してください。  
 (例) タクシー・代行、ホテル、食肉卸業、魚屋、土産物店、食品商店、駄菓子屋、  
 そろばん塾、エステサロン、美容院 等  
 交通事業者…車両の登録台数を記入。  
 宿泊事業者…部屋数を記入。

## 【売上高等】

①…令和4年1月～6月までのいずれかの月(減収月)を選び、その月の売上高を記入。  
 ( ) に月を記入。  
 ※複数の事業を営んでいる場合は、市内で営む支給対象事業の売上高の合計額。  
 ②…令和元年(平成31年)同月の売上高を記入。  
 ③…(②-①)の金額を記入。  
 ④…(③÷②×100)を記入。(小数点以下第2位を四捨五入)  
 減少率**30%以上**の方が対象です。  
 ※売上高の分かる帳簿等の写しを添付してください。  
 ※添付帳簿等の写しに、**売上高の該当部分がわかるようしるし(マーカー)**をつけてください。

## 【創業後3年未満の場合】

①…令和4年1月～6月までのいずれかの月(減収月)を選び、その月の売上高を記入。  
 ( ) に月を記入。  
 ②…①の前月、前々月、前年の同月、前々年の同月のいずれかの売上高を記入。  
 ( ) に年と月を記入。  
 ③…(②-①)の金額を記入。  
 ④…(③÷②×100)を記入。(小数点以下第2位を四捨五入)  
 減少率**30%以上**の方が対象です。

# 記入例（ウラ面）

誓約書

私（当社）は、令和3年度十和田市事業継続緊急対策給付金の支給を申請するに当たり、下記の内容について誓約します。

記

- 令和3年度十和田市事業継続緊急対策給付金事業実施要綱第2条に規定する要件の全てを満たしています。
- 申請書に記載された内容は事実と相違ありません。また、虚偽等があった場合は、給付金の返還に異議なく応じます。
- 十和田市から、現地調査、聴取調査、是正のための措置の求め等があった場合は、速やかにこれに応じます。
- 令和3年度十和田市事業継続緊急対策給付金事業実施要綱第6条に規定する、給付金の支給の可否を決定するために必要な、十和田市が保有する私（当社）の収入・所得等の内容及び市税等の納付の状況に関する情報を利用することに同意します。

以上

令和4年3月7日 住所 十和田市〇〇町〇番〇号  
 (法人名又は個人事業主名) 氏名 〇〇十和田  
 代表取締役 十和田 太郎 者代  
印

## 【誓約書】

法人の場合…法人名及び代表者名を記入。代表者印を押印。  
 個人の場合…代表者の氏名を記入。個人印を押印（認印可）

## 【提出書類】

項目を確認し、チェック欄に☑を入れてください。  
 提出1…申請書（オモテ・ウラを両方記入しているか確認してください。）  
 提出2…申告に関する書類の写し  
     個人…令和2年分確定申告書または令和3年度市民税・県民税申告書の写し  
     法人…直近事業年度分の法人市民税の確定申告書の写し  
 提出3…減収月と令和元年（平成31年）同月の売上高のわかる書類  
     ・帳簿等の写しに、売上高の該当部分がわかるようしるし（マーカー）をつけてください。  
 提出4…業種別営業許可証等の写し  
     ・許認可の必要な事業者においては、許可証等の写し  
     ・許認可の不要な事業者においては、事業を営むことを証する書類  
     例）事業開始届の写し、ホームページやチラシ等でサービス内容を周知している場合はその写し、施設の外観（看板等）、販売状況等がわかる写真、事業内容等がわかる資料 など  
 （『Q&A』の【共通事項】及び【各事業者】の問2をご覧ください。）

※提出2及び4は、前回の「第2次経済支援対策給付金」の申請時に添付している場合は省略可。

ただし、提出4については、許可期間が切れている場合や事業内容が変更となっている場合は、最新のものを添付してください。

## ■提出書類

項目を確認し、☑をいれてください

	チェック欄	項目
提出1	☑	令和3年度十和田市事業継続緊急対策給付金支給申請書（本紙）
提出2	☑	申告に関する書類の写し※1・※2 □前回添付しているため省略
提出3	☑	申請書に記載の売上高がわかる書類（帳簿等の写し）
提出4	☑	業種別営業許可証等の写し※1 □前回添付しているため省略

※1：前回の十和田市第2次経済支援対策給付金の申請時に添付している場合は省略可能です。

※2：個人の場合は令和2年分確定申告書又は令和3年度市民税・県民税申告書、法人の場合は直近の法人市民税の確定申告書を添付してください。

## ■振込口座

いずれかに☑をいれてください

- 前回の十和田市第2次経済支援対策給付金と同じ口座へ振り込みを希望する  
 前回申請をしていない又は前回と異なる口座への振り込みを希望する

→別紙の振込口座欄にご記入ください。

## 【振込口座】

前回の第2次経済支援対策給付金と同じ口座へ振り込みを希望する場合は、上段に☑、今回初めて申請する方、又は、前回と異なる口座へ振り込みを希望する場合は、下段に☑を入れ、別紙の口座情報記入用紙も添付してください。

## 記入例（別紙）

### 注意！

前回の「第2次経済支援対策給付金」または「第3次飲食業支援給付金」と同じ口座へ振り込みを希望する場合は、こちらの用紙は提出不要です。

今回初めて申請する方、前回と異なる口座へ振り込みを希望する方のみ添付してください。

(別紙)

#### ■振込口座

※前回の「第2次経済支援対策給付金」または「第3次飲食業支援給付金」と同じ口座へ振り込みを希望する方は提出不要

振 込 口 座	金融機関名	〇〇	銀行・金庫 農協	□□	本店・支店・支所 営業所・出張所				
	金融機関 コード	1	2	3	4	店番	1	2	3
	預金種目	1. 普通		2. 当座					
	口座番号 (右詰)	1	2	3	4	5	6	7	
	口座名義人 (カタカナ)	カ) トワダ ダイヒョウトリシマリヤク トワダ タロウ							

#### 【振込口座】

- ・事業主の口座（法人の場合は法人の口座）を記入してください。
- ・金融機関コード及び店番が不明の場合は空欄で構いません。
- ・口座名義人はカタカナで記入してください。

※振込先の口座は申請者本人の口座（法人の場合は当該法人の口座）に限ります。

※ゆうちょ銀行の場合は、他金融機関からの受取口座として利用する際の店名、店番、預金種目及び口座番号を記入してください。